



令和元年度

# 印西市民アカデミーだより

第7号

## 第7回 印西市民アカデミー〈6月29日〉

### 講座12〈歴史〉

講座名：印西の歴史を学ぶ③「六軒」  
講 師：いんざい水の郷ネットワーク 宿城 高興氏  
会 場：中央公民館（3F学級講座室）

講座6で学習した竹袋村の「木下河岸」の最大のライバルであった大森村の「六軒」について学びました。六軒は、利根川と手賀沼(浦)を結ぶ約40間ばかりの川(のちの六軒堀)沿いにあります。木下河岸は、幕府・政府の公認の河岸として栄え



大正初期の六軒の地図

ましたが、六軒は、民間の船着き場として発展しました。利根川から運ばれてきた物資を船着き場で小舟に積み替え、手賀沼沿岸の村々をはじめ、利根川を下り安食の関門を通過して印旛沼沿岸の村々にも運びました。そのため、商業が発達し、様々な商店が連なっていました。

明治時代に入ると、製糸工場や染物工場、シソ工場等をたちあげ、軽工業の拠点としてさらに栄えました。「六軒に行けば正月の晴れ着から日常の雑貨まで何でもそろ」と言われたほど賑わい、船橋に匹敵する商都として名をはせました。周辺を布佐、布川(茨城県)、木下と、人口が多い集落に囲まれていた地理的優位も幸いし、昭和の中頃まで大いに賑わいました。現在も通り沿いには、うなぎ屋やだんご屋、せんべい屋が営業しており、伝統の味を伝えています。



昭和13年の洪水の被害は…。

### 講座13〈歴史〉

講座名：印西の歴史を学ぶ④「川めぐり」  
講 師：いんざい水の郷ネットワーク  
会 場：弁天川～手賀川～六軒川(船)



当日は、朝から細い糸のような雨が断続的に降り注ぎ、気温も上がり肌寒い天候となりました。そのため、アカデミー生の安全と健康を考慮して本講座を「延期」とし、9月以降に改めて実施することといたしました。

午前中の講座で学習したことを踏まえ、川面から当時の六軒をしのび予定でしたが残念です。弁天川沿いの製糸工場跡や映画館跡、弁天橋、六軒川沿いの六軒橋や船着き場跡が船から見られます。6月1日に乗船した時には、発作橋付近でコブハクチョウの雛が数羽、親鳥に見守られながら泳ぐ姿が見られました。



発作橋付近では100羽以上のコブハクチョウを見ることができます！

## 第8回の予定

- 日時：7月12日(金) 10:00~15:30
- ◇講座14〈政治〉 10:00~12:00  
講座名：印西市議会の仕組みについて学ぶ  
講 師：議会事務局職員  
会 場：印西市役所(5F 議場他)
- ◇講座15〈行政〉 13:30~15:30  
講座名：印西市の総合計画・財政計画について学ぶ  
講 師：企画政策課・財政課職員  
会 場：文化ホール(2F 多目的室)

